

これからのまちづくりに かんが^{かんが}について考えよう！



これまで、戸畑区が歩んできた長い歴史を見てきました。これから戸畑区はどんなまちになっていくのでしょうか。まず、北九州市がどんなまちを目指しているか、見てみましょう。

そして、いろいろなデータをもとに戸畑区の今の姿を見ていながら、戸畑区のまちづくりの目標と、わたしたちのまわりで行われている身近な取り組みを紹介します。

①北九州市のまちづくり

北九州市は、2008年度（平成20年度）に「元気発進！北九州」プランという、2020年度に向けて、どんなまちを目指していくかという計画をつくりました。

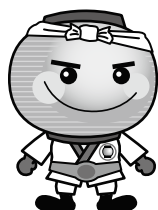
『人と文化を育み、世界につながる、環境と技術のまち』を北九州市のまちづくりの目標にし、わたしたちの先輩たちが育ててきた文化、環境、技術などを、さらに向上させて、市民一人ひとりの幸せとまちの未来をみんなで力を合わせてつくっていくことにしました。

このプランの中で、門司区、小倉北区、小倉南区、若松区、八幡東区、八幡西区、戸畑区の7つの区は、それぞれの区のよいところを活かしたまちづくりを進めていくように定めています。

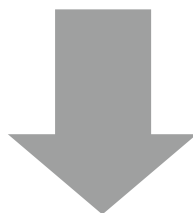
②戸畑区のまちづくりの目標

戸畑区の歴史やいろいろなデータから、戸畑区には多くのよいところがあります。

- 北九州市のほぼ真ん中に位置し、交通の便利がよいまち。
- 早くから生活に必要な道路や水道、公園などが整備されているまち。
- 公害をなくす努力を続けてきた歴史をもち、会社や工場と協力して住みやすい環境を整えたまち。
- 「九州工業大学」をはじめ多くの学校や「北九州市立美術館」、「ウェルとばた」など、教育、文化、福祉に関する施設が多くあるまち。



よいところを活かして、戸畑区はどんなまちづくりを目指していくのかな？



戸畑区のまちづくりの目標
「心豊かで快適な生活が楽しめる文教のまち」

③わたしたちのまわりの身近な取り組み

「心豊かで快適な生活が楽しめる文教のまち」を目指して、わたしたちのまわりの身近なところで行われている取り組みをいくつか紹介します。

◆夜宮公園や中央公園に健康広場が整備されました。高齢者の健康づくりに役立つ健康遊具が置いてあり、身近なところで健康づくりが行えるようになりました。

よみやこうえん けんこうひろば
夜宮公園の健康広場



◆わたしたちが、安全で安心して暮らせるように、地域の人たちが中心になり、危険や犯罪を防ぐパトロールをしています。

ちいき ひと
地域の人たちによるパトロール

◆戸畑区は学校の多いまちです。たくさんの学校の人々と協力して、九州工業大学のまわりの緑ゆたかなまちなみをまもるなど、「文教のまち」としての魅力づくりを進めています。



めいじがくえんまえ まつなみき
明治学園前の松並木



きょうしつ
ガーデニング教室

◆戸畑区では「とばたガーデニング物語」と呼ばれるまちづくりを行っています。市民センターでガーデニング教室を行ったり、花壇を整備するなど、花と緑でいっぱいのまちを目指しています。

◆戸畑が日本一の遠洋漁業の基地だった約80年前、長く保存ができる麺をということでつくられたのが“蒸し麺”です。戸畑チャンポンには、この“蒸し麺”が使われています。できあがり早いので、工場で働く忙しい人たちにも、愛され続けます。戸畑区ならではの食べ物としてピーアールしています。



む めん とくちょう とばた
“蒸し麺”が特徴の「戸畑チャンポン」